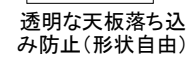
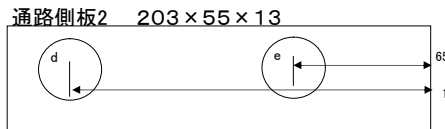
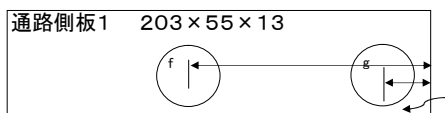
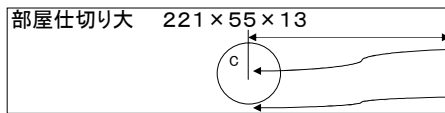
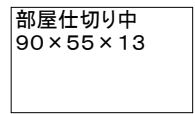
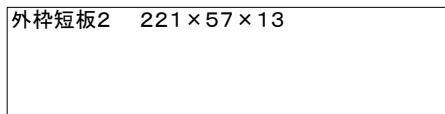
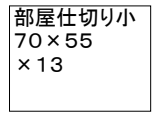
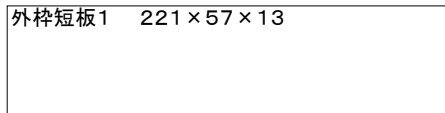
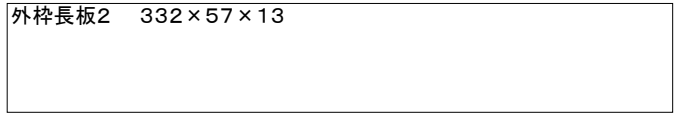
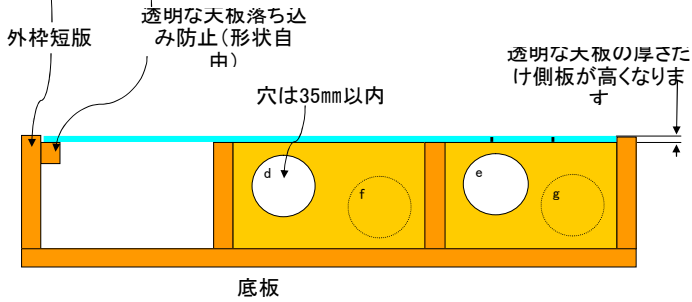
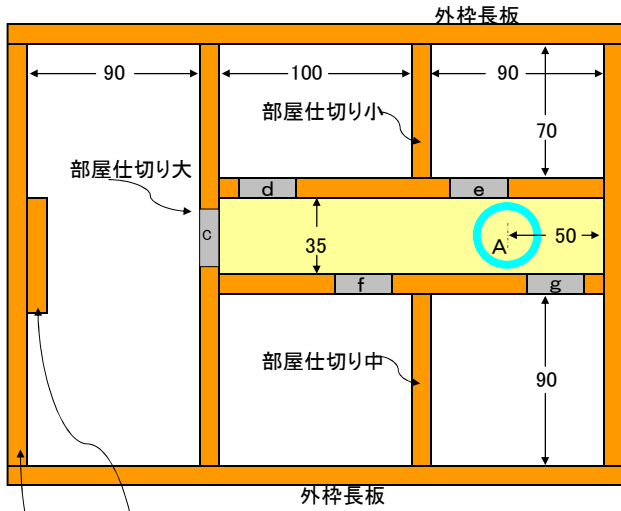


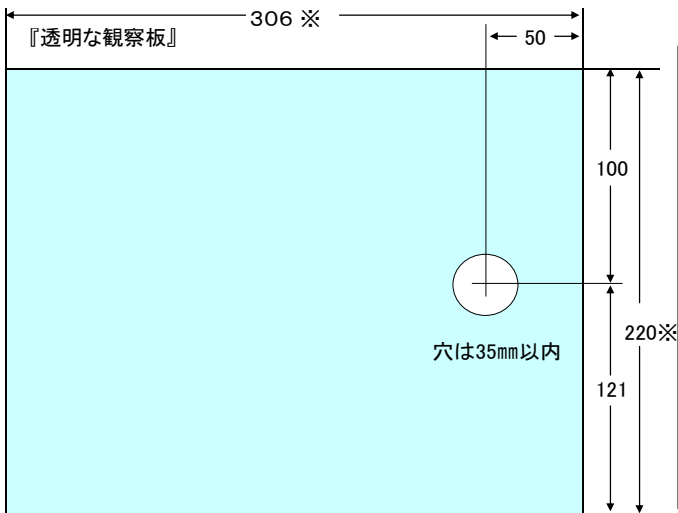
ドワーフ系用『地下型の巣箱』A32型 図面 板厚13ミリ用

図は、板の厚さを10mmで作図してあります。数字は13ミリに換算済みです。

板の厚さ=13mm



側板1と2の穴の高さを変えてください  
入り口の高さが異なる部屋を作ります

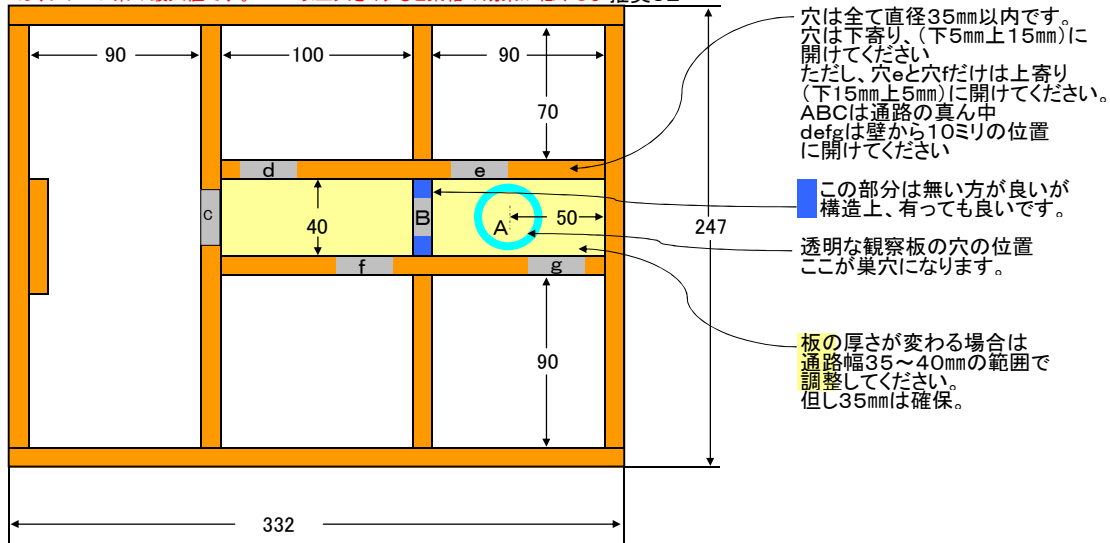


※1 落とし込みになりますので、枠部よりわずかに小さく切断して遊び(隙間)を設けてください。

ドワーフ系用『地下型の巣箱』A32型 図面 板厚13ミリ用

穴の大きさは、ハムスターにとっても重要です。(小さいことが侵入者の大きさを制限することを本能で知っています)

φ35mmは、ドワーフ系の最大値です。35mm以上大きくすると巣箱の効果が低下します 推奨32

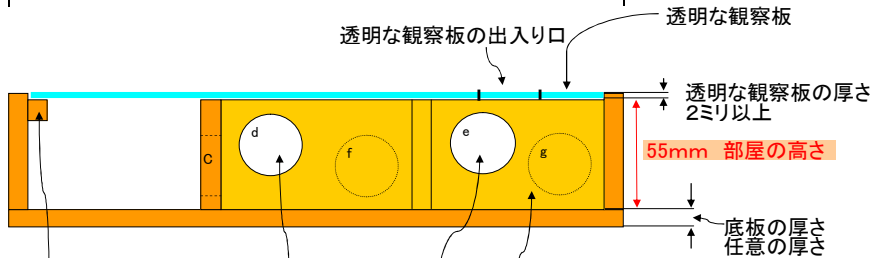


穴は全て直径35mm以内です。穴は下寄り、(下5mm上15mm)に開けてください。ただし、穴eと穴fだけは上寄り(下15mm上5mm)に開けてください。ABCは通路の真ん中 defgは壁から10ミリの位置に開けてください

この部分は無い方が良いが構造上、有っても良いです。

透明な観察板の穴の位置  
ここが巣穴になります。

板の厚さが変わる場合は  
通路幅35~40mmの範囲で  
調整してください。  
但し35mmは確保。



※2 透明な観察板落ち込み防止  
(形状は問いません)

この二つの穴(eとf)だけ  
上寄りに開けてください。  
(下15mm上5mm)

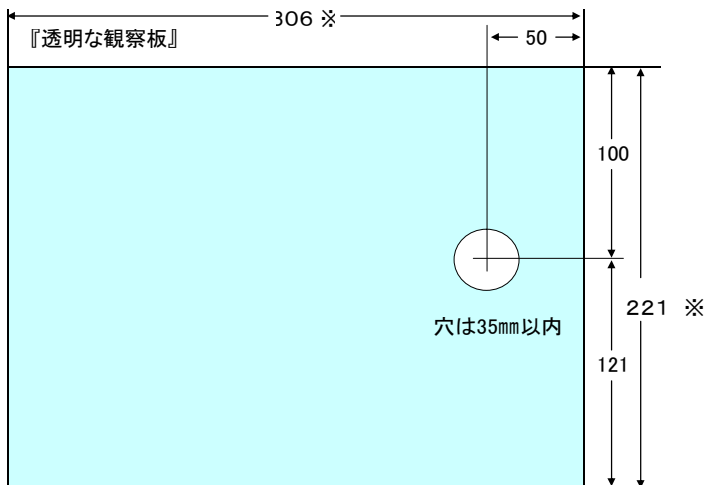
理由: この部屋をトイレに選んだとき、砂が散らばるのを防ぐ為です。

この図は、仕切り板を固定するタイプで表現しています。

部屋の高さは、55mmをお願いいたします。

穴は、35mmより大きくならないように開けてください。

板の厚さなどで寸法に差が出た場合、部屋の内寸は変えないでください。



『透明な観察板』の厚さは(2mm以上)にしてください。

※1 落とし込みになりますので、遊びの分だけわずかに小さく切断してください。

※2 透明な観察板落ち込み防止で、さらに、たわみと落ち込みをなくします。